



がんについて知ることができる展示を実施しています。
がんは予防できるものもあり、早期に発見・治療することで、治る可能性も高まります。そのためには、がんについて「正しい知識」を持つことが大切です。この機会にぜひ、足を運んでみませんか？

こんな疑問ありませんか？

雄武町で
がんは多い？

がんになりやすい
人っているの？

がん検診って、
どんなことする？

いつ・どの検診を
受ければいい？

内容



がんに関するパネル展示・パンフレット配布



雄武町のがん統計展示



がんのモデル展示・乳がんセルフチェック用品の配布

期間

10/1(木) ~ 10/20(火)

会場

ホテル日の出岬 | 雄武町図書館

知ることから、はじめよう。
自分のために。家族のために。

お問い合わせ先：雄武町役場 健康推進課保健係（0158-84-2023）

「健全化判断比率」と「資金不足比率」の公表について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」は、地方公共団体の決算状況を財政健全化の指標（健全化判断比率・資金不足比率）で表すもので、雄武町の財政健全化の指標を令和7年度決算状況に基づき算定しましたので、お知らせします。

なお、資金不足比率については、簡易水道事業会計、公共下水道事業会計、国民健康保険病院事業会計のいずれの会計においても資金不足がないため、それぞれの比率は生じません（町ホームページにも掲載しています）。

国が示す早期健全化基準を下回り、町の財政状況は「健全」と判断できますが、雄武町の財政状況が厳しい状況であることに変わりはなく、今後も財政の健全化に努めてまいります。

令和7年度 健全化判断比率

比率の種類	雄武町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	— (—)	15%	20%
連結実質赤字比率	— (—)	20%	30%
実質公債費比率	8.1 (7.9)	25%	35%
将来負担比率	— (—)	350%	

※「—」は比率が生じないことを表します（括弧内は前年度数値）。雄武町は実質赤字、連結実質赤字および将来負担比率が発生しませんので、それぞれの比率は算定されませんが、比率が早期健全化基準を上回ると、状態が良くないことを表し、財政再生基準を上回ると、深刻な状況であることを表します。

《シリーズ》 ごみの出し方Q&A

環境衛生係が「ごみの分け方・出し方」について、よくある質問にお答えします。

質問1

カーペット・布団の捨て方を教えてください。

回答1

カーペット・布団は粗大ごみになります。しっかりと縛って、「粗大ごみシール」を貼り付けて「燃やせるごみ」の収集日に、ごみステーションに出してください（粗大ごみは材質に応じて「燃やせるごみ」か「燃やせないごみ」の収集日に出してください）。

「粗大ごみシール（300円）」は、指定袋販売店で購入し、風などではがれないようにしっかりと貼ってください。布団は濡れてしまうと収集が困難になるので、雨の日はなるべく避けてください。

質問2

ごみを減らすにはどうしたらいいでしょうか。

回答2

次のような3Rの取り組みを参考に、できることから始めてみましょう。

①リデュース (Reduce)

ごみを作らない

- ・買い物にはマイバックを使う。
- ・水筒を持参する。

- ・紙コップや割りばしなど使い捨てのものは使わない。

②リユース (Reuse)

繰り返し使う、再使用する

- ・シャンプーや洗剤などは、詰め替えできるものを選ぶ。
- ・中古品を活用する。修理しながら使用する。

③リサイクル (Recycle)

再生利用、再資源化

- ・リサイクル製品を購入する。
- ・プラスチックや新聞紙などの資源は分別して排出する。

10月は3R推進月間です。この機会に3Rの取り組みを意識してみましょう。

※ごみの出し方についての質問がありましたら、環境衛生係までご連絡ください。町民一人ひとりの心がけが、ごみの減量化とリサイクル推進につながります。ごみの適切な分別をよろしくお願いします。

町民生活課環境衛生係